

■ 令和3年成人式総括（青少年委員）

実行委員会について	
会議や進め方について	<p>グループディスカッション形式はよかったと思う。話し合いのときは前年のように声の大きい人に影響されず、互いの意見を尊重している感じがした。</p> <p>ただ、話し合ったことを発表したときに浅い内容だと度々感じたのと、実行委員の中では共有できていても、青少年委員に伝わっていないこともあったので、質問、確認の時間やタイミングがほしかった。</p> <p>実行委員会の終了時間を提示し、決められた時間を有効に使えるようにすることも大切だと思う。</p> <p>何も分からない実行委員たちが進めていくので、前々から用意できるとよいことは沢山あるが、結局直前にバタバタ準備するの、少しでも見通しが立つよう、今年のyoutubeのアーカイブ等を実行委員が集まった初日にプロジェクター等で見せることができると見通しが少し立って取り組みやすくなると思う。反対に前回の映像を見せることで前と同じことをやって、オリジナリティが無くなるということは起こりうるかもしれないが、それもその年の代の色だと思う。</p> <p>前年度の反省を踏まえ、「実行委員の自主的な運営」という主旨のもと、青少年委員の実行委員会出席を控えたことにより、前年度とは違う実行委員の一体感や主体性が育まれたと思うが、逆に意思の疎通を図る機会が減ってしまったこともあり、指導しづらかったり、導く優位性を欠いてしまったように感じた。</p> <p>次年度は、実行委員の関係性を保ちながら、適度に青少年委員が関わればよい。</p>
実行委員会について	<p>実行委員にもっと多様な人が関わって欲しいと思う。（やむを得ない部分もあるが）</p> <p>成人式の開催が危ぶまれる中、企画実行委員のメンタルが気になったが、成人式が完全中止にならず、ライブ配信という形でできてよかったと思う。</p> <p>企画実行委員個々人もそれぞれの持ち味を生かしたのではないかな。</p> <p>初めてのことでだらけをやってのける新成人実行委員たちの発想・企画推進力に感心するとともに、今の時代にあった成人式の開催方法を「実際にやってみせてくれた」という風にも感じた。</p>
当日のアトラクションについて	
ライブ配信について	<p>今回は無観客でのライブ配信だが、来年以降、人を入れての配信となると、ノイズだけでなく、観客の声でマイクの声がかき消される可能性があるため、ライブカメラの位置やミキシングなど考慮する必要があると思う。</p> <p>実行委員からの反省にもあったように、オンラインの関連について来年以降も一定して実施ができるようにしていかなければいけないと感じる。</p> <p>ライブ配信の取り組みには将来性を感じる。配信に適した情報保証のあり方なども考えていきたい。（要約筆記ではなく、音声自動認識による文字情報配信など。）</p>
SNSの活用について	<p>SNS活用等は大いに推進するべきだが、一方でそういった環境が無い人に対して、「配慮が足りていない点があるかもしれない」という謙虚な姿勢で事に臨んでいきたいと考える。</p>